

令和5年度 第1回

# Health Tech Colloquium

革新的技術を医療に応用するためには、医療従事者と医工学研究者のコミュニケーションは欠かせません。

医療側の革新的技術への理解、開発側の臨床ニーズへの理解を深めるための交流の場として、Health Tech Colloquiumを開催します。

令和5年度第1回目は、医工学研究科から3つの研究を紹介していただきますとともに、医工連携の研究提案に対するピッチコンテストの説明会も行います。

お気軽にお越しください。飛び入り参加も歓迎します！！（※懇親会あり）

日時：2023年8月29日（火）18:00-19:30

場所：星陵会館2階大会議室

MAP：[https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/?f=SR\\_B10](https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/?f=SR_B10)

お申込みフォーム：<https://forms.gle/8uREzrcEQ1L8sAgk9>

芳賀 洋一 先生  
ナノデバイス  
医工学

## ミクロな機械が切り拓く医工学

マイクロマシニング、MEMS（微小電気機械システム）技術などの微細加工技術を駆使して、小さく高機能・多機能な医療機器、ヘルスケア（+健康管理）機器の開発を行っています。技術シーズ、具体的な開発事例、製品化を目指した体制づくりなどについて、ご紹介させて頂ければと思います。

神崎 展 先生  
病態ナノシステム  
医工学

神崎研で推進中の医工学的技術を駆使した研究について紹介したい。

- ・大気圧プラズマの医療応用の可能性
- ・細胞内小胞輸送系の可視化解析 など

新妻 邦泰 先生  
神経外科  
先端治療開発学

## 医学研究で活用可能な新規解析技術

今回は、2つの技術を紹介させていただきます。共同研究ができればうれしいです。

- ・ヘテロな細胞集団の特性解析システム
- ・tRNA修飾を中心とした転写・翻訳機構の解析